

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第23回理事会
第26回運営審議会

平成9年1月

第23回理事会・第26回運営審議会合同拡大会議議事録

財団法人女性のためのアジア平和国民基金

1、開催日時・場所

平成9年1月11日(土) 16:00~17:00 ホテル東急観光

2、出席者

- ▼理事会 原理事長、有馬副理事長、榎本理事、下村理事、山口理事、橋本監事
- ▼委任状提出理事 金平理事、鷺尾理事
- ▼呼びかけ人 衛藤先生、宮崎先生、和田先生
- ▼運営審議会 饗庭委員、後藤委員、橋本委員
- ▼オブザーバー 内閣外政審議室 平林室長、東審議官、門司審議官、関係担当官3名
外務省アジア局 榎田審議官、梅田地域政策課長、関係担当官3名
- ▼事務局 安齋総務部長、多賀業務部長、松田第2業務部長、叶理事長補佐役
間仲事務局員

3、議事録署名人

理事長 原文兵衛
理事 下村満子
理事 山口達男

4、議事次第

【審議事項】

▼事務局長人事等について

- ・当面、衛藤副理事長が事務局長を兼務することが了承された。
- ・外政審議室の松井審議官の後任の門司審議官が紹介された。
- ・事務局の叶理事長補佐役、総務部の佐藤栄子氏がそれぞれ紹介され了承された。

▼NGO支援審査委員会委員の承認について

- ・「1996年女性の人権に関わる今日的課題への自立活動・支援」審査会委員について、安部陽子(国連婦人開発基金日本国内委員会常任理事)背戸明子(前青年海外協力協会理事長)橋本ヒロ子(運営審議会委員)林陽子(運営審議会委員)宮崎勇(理事)山下泰子(国際女性の地位協会専務理事)山口達男(理事)氏の7名が了承された。尚、審査会の座長は、山口達男氏にお願いした。

▼韓国での事業展開について

- ・本日、ソウルにて、5名の元従軍慰安婦の方々に、金平理事より、総理の手紙、原理事長の手紙、目録などをお渡しした旨、和田呼びかけ人より報告があり、これを了承した。また、2名の元従軍慰安婦の方には、金平理事らが自宅に届けるとの報告があった。(合同拡大会議終了後、金平理事らから、本日午後10時ごろ2名の方に届けたとの報告が基金にあった。)

▼インドネシアでの事業展開について

- ・有馬副理事長より、「インドネシアにおける高齢者社会福祉推進事業」の内容が報告され了承された。
また、基金としては、償い金の支給が実施できるよう引き続き努力したいとのタスクフォースの結論も了承された。

▼フィリピンでの事業展開について

- ・有馬副理事長より、フィリピンにおける「医療・福祉支援事業」の実施について、日本及びフィリピン両政府と基金の三者で合意に達し、1月15日、フィリピン社会福祉開発省において、覚書に署名調印することが報告され了承された。



▼その他

- ・フィリピンのロサ・ヘンソンさんから原理事長にヘンソンさんのきもちが込められたクリスマスカードが届いたことが、原理事長から報告された。

この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は、下記に署名押印する。

平成9年1月11日

財団法人女性のためのアジア平和国民基金第23回理事会

議	長	原 文 兵 衛	
理	事	下 村 浩 子	
理	事	山 口 達 男	